



Lend a Hand

Prêter main-forte
Hilf auch Du
Tendi la mano
手を貸そう
이웃에 도움의 손길을
Dê a Mão ao Próximo
Una Mano Solidaria
Sträck ut en hand

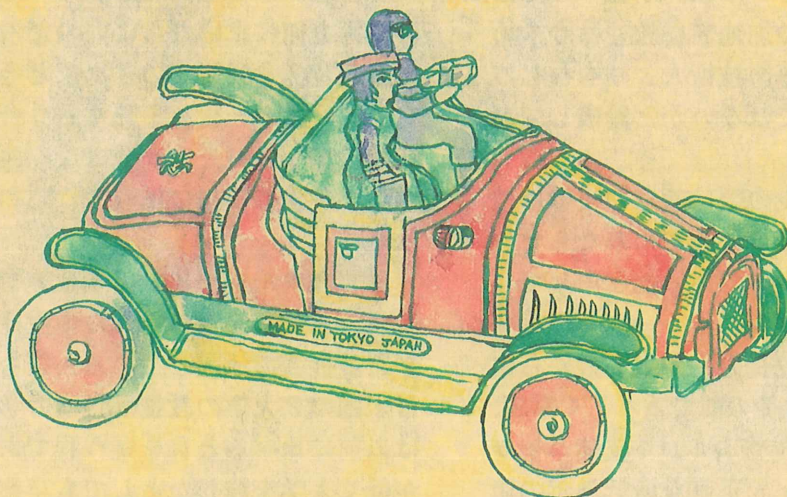
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2003—2004

ガバナー月信

No.
3

ガバナーメッセージ	2	米山奨学生学友会 総会・懇親会	14
新世代月間に寄せて	4	表敬訪問	15
インターアクトクラブ協議会	6	第1回ガバナー補佐会議	16
第1回地区大会企画委員会	7	地区ローターアクト指導者研修会	16
第1回地区諮問委員会	8	地区RCC委員会	16
地区大会ごあんない	8	100周年記念ポスターコンテスト	18
稲沢RC創立40周年	9	文庫通信	18
東三河・西三河中・西三河分区分会長紹介	10	出席報告	19

9月は、新世代のための月間です。



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760 2003年9月1日発行

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 豊島 徳三
〒491-0873 一宮市せんい2-5-11 豊島株式会社 一宮本店内
TEL 0586-75-7071(代) FAX 0586-77-1581
E-mail : governor03-04@rotary2760.org



ガ バ ナ ー メ ッ セ ー ジ

Governor Message

昭和一桁の独りごと

第2760地区ガバナー 豊島 徳三



夕刊コラムから夏休みの茶の間の親子の会話、ごろ寝で余り勉強の意欲のない息子に父親が「勉強しろよ」と息子「勉強したらどうなるの」「いい学校に入学し・・・いい会社に就職できて・・・そして真面目に勤めたらいい生活が出来る」「だったら今と同じじゃないの」と息子。父親「・・・」。

教育には「知・徳・体」の三つがあると言われている。現在の教育の終着駅は知識教育。極言すれば如何に科挙に合格できるか。成功するかその技法を教え押し付けられている傾向が強いのではなからうか。同志社大学の加地名誉教授は今求められているのは知識人・専門技術人よりもむしろ必要なのは教養人の育成ではないかと論破しておられる。

私（昭和7年生）の幼少の頃は教育の根幹は教育勅語にあったと思う。唯単に教育のみならず日本人としての「徳育」の根幹であったと申しても過言ではあるまい。

小学生の頃祝祭日には校長先生が奉安殿から白手袋で恭々しく扱い全校生徒の前で重々しく奉読、「朕惟ウニ我が皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠ニ徳ヲ樹ツルコト深厚ナリ・・・」正直な所低学年の頃は極めて難解な勅文を頭を垂れて聞いたものだった。今なら体力・気力不足がちの貧血で倒れる児童も少なくないかもしれない。今、これをあらためて通読してみると確かに現代の社会通念では「天皇と神」など多少疑義のある部分もある。明治の世に元田永孚さんにより起草されたが日本の在るべき型、日本人のあるべき道を示したものとして正に名文だと思われる。ごく一部の論旨と更に戦時に当りその戦争遂行の為に、軍国主義に直結させるべく限られた人達に利用、悪用された事是否めない事実ではある。この点G. H. Qでも

賛否が激しい討議の上全面禁止となった。誠に残念であり遺憾の極みである。「父母ニ孝」「兄弟ニ友ニ」「夫婦相和シ」「朋友相信シ」「博愛衆ニ及ホシ」「学ヲ修メ」「徳器ヲ成就シ」「國憲ヲ重シ」「國法ニ導ヒ」「義勇公ニ奉シ」等々。

現在毎日報じられる悲惨なまでの家庭の崩壊、若年層の犯罪、他人依存の國の守りなど、恰も他人事の如き不毛の論議の中でもし否とするならば何をもって「國」「日本」「日本人」を認識させるのかと思わざるを得ない。ならばそれに代わる徳育の源を何に求めたらよいのだろうか。

その昔、倉田百三の「出家とその弟子」や山本有三の「女の一生」を熱く語り合ったデカンショ時代の様な熱いモノが今はなく西欧式な格好良い風景が多すぎる様に思うのは昭和一桁の僻みだろうか。

曾てはフルブライト奨学金等でアメリカの大学院に学ぶ日本からの優れた学生達。十分に勉学を卒えて社会で活躍している人達も多い。所が、先日米国のP大学の教授が日本の学生の学力の低下は以前に比べると目を疑う程であり「余りに学力が低く入学を許したとしても卒業は難しいと思われる、とても痛々しくてもう入学させない」。

知識も今ひとつ劣化してきている。教養も余り希めないとすれば明日の日本はどうなってゆくのかと背筋に冷たいものを感じるのは私一人でしょうか。

この状況にあって我々ロータリアンは何を以って対応してゆくべきなのか。勿論教育機関でも専門家でもなくやはり「徳育」「こころ」の分野ではなからうか。今こそ勇気と決断をもってのぞむ時機である。新世代対応の各委員会の会員を中心にこの面での活動を特にお願いしたい所以である。

成功に向かう RYLA 参加者

今日の青少年を明日のリーダーに養成することを目標に、第6450地区（米国イリノイ州）のRYLA委員会はシカゴ地域から約50名の青年を集め、ウィスコンシン州ウィリアムズベいで2日間のRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）を開催しました。インターアクターと青少年交換学生を中心とするRYLA参加者は、コミュニケーション、問題解決、指導力などに焦点を当てた指導者付きの各種活動に取り組みました。

アドベンチャー学習センターの職員とロータリアンがまとめ役を務めた小グループ・ディスカッションでは、参加者が目標を設定し、リーダーには何が必要かを話し合いました。組織者の指導の下にコミュニケーションと協力を必要とするチーム

ワーク演習が行われました。テレンス・バートリニ博士（イリノイ州オーク・ローン・ロータリークラブ）の感銘深い講演では、参加者は情熱と肯定的見方を持つよう激励されました。

「困難かつ意欲を掻き立てられる週末でした。でもこれが各自の限界を超えさせてくれ、自分達にはもっとできるという発見をさせてくれました。私達のチームは大変うまく協力でき、わたしの期待をはるかに超えて互いをよく信頼し合えました。とても楽しかったですし、今後も一緒に活動できる友達がたくさん出来ました。」とある参加者は語っています。



チームワークの重要性を再確認させるための活動で、互いに助け合い、信頼し合って塀に登るRYLA参加者。

RYLAはロータリアンが若い世代に影響を与える場として実績のあるプログラムです。詳しくはRIのウェブサイト（www.rotary.org）をご覧ください。

9月 は 新 世 代 の た め の 月 間 で す

「新世代に手を貸そう」

地区新世代委員会 委員長 藤井 忠

教育問題が社会的に課題となっております。そこで、将来有能となる人材を育成する為に「今何をするべきか」をスローガンに学校、家庭、地域社会および行政と協力して青少年の育成に取り組むべきです。



ロータリーに於いては、既に新世代関連事業として、IA、RA、RYLA、各ロータリークラブで活動が行われております。しかしながら既存の青少年に対する活動においては低学年層まで手が届かないのが現状です。新学習指導要領の中に、自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質と能力を育てるものと記載されております。これに立ち向える指導力は、豊富な経験をもつロータリアンの奉仕意欲と活力以外にはありません。

学校や地域社会において、有能なロータリアンを活用していただく為には資料が必要です。資料の内容は

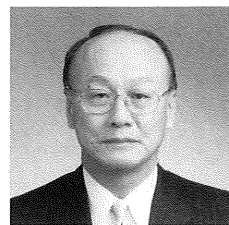
1. 学校で子供達に対して自分の職業域または趣味で得た知識を披露する講師
2. 職場体験学習のために事業所を提供する企業
3. ロータリアンが学校評議員に参加に集約されます。

奉仕活動はボトムアップが原則であります。ロータリーは、地域社会の活動として学校や教育問題と深い関わりを持ってきました。今回の学校教育プログラムは、各クラブから集められた資料をもとに「ロータリアン講師派遣、教員・生徒職場体験受入事業所リスト」を学校に発信し、役立てていただきます。この事業は、青少年の育成に大きく貢献すると同時にロータリーの発展に寄与するプログラムといえます。

「新世代月間によせて」

地区インターアクト委員会 委員長 堀井 武

インターアクト委員会はロータリー年度（7月）がスタートした時点で、もっとも忙しい時期を迎えます。



7月20日（日）第14回インターアクトクラブ協議会が尾関学園高校、提唱ロータリークラブ小牧RCの主催で500名近いインターアクト生、顧問の先生、ロータリアンが出席し、小牧勤労センターで豊島ガバナーを迎え、今年度テーマ「思いやり」で中身の濃い大会ができました。尾関学園、小牧RCに感謝申し上げます。

協議会が終わるとすぐ海外研修（オーストラリア、ブリスベーン）が7月24日（木）～8月2日（土）行われ、われわれ委員会は大大忙しです。

今回の研修旅行は誠に感慨深いものがあります。それは、二度に渡る試練がわれわれを襲ったことです。第一の試練はイラク戦争です。ちょうどそのころから参加者募集を始めました。

そして、第二の試練はサージ問題です。各方面から中止したほうが良いのではと言う意見が多く、現に参加を見合わせた学校もありました。しかし、情報収集、現地の状況を把握し、委員会で決行と決めました。5月に例年行う参加者の保護者説明会の場において、行うがたとえ出発当日でも不安な情報が入った時は中止することもありうると伝えました。そして、7月20日地区協議会の席上壮行会を迎え、36名の研修生が晴れ晴れとした顔を見た時、嬉しく思いました。

今回、この二回にわたる不慮の出来事が起きた時、地区委員長の責任の重さを知りました。それは当然ではあるが、割り切れない気持ちが残りました。

地区には理事会形式が無く、委員会独自で悩み決断せねばならぬことです。

「新世代月間によせて」

地区ローターアクト委員会 委員長 加藤 康治

ローターアクト・クラブは1968年にノースカロライナ州のシャーウッドにて最初のクラブがRIによって認証されております。



翌年には当2760地区でも岡崎ロータリークラブが岡崎ローターアクト・クラブを結成し、最初のスタートをしております。

その後、豊橋・田原・一宮・名古屋みなと・江南・名古屋熱田・小牧・名古屋名城と九つのローターアクト・クラブがあります。

18歳から30歳までの青年男女によって構成され、当地区では160名余の会員で成り立っております。世界では150カ国6,400のクラブと145,000名のクラブ会員が地域社会の奉仕と、友情と世界理解を深めることに活躍致しております。

ローターアクト・クラブはロータリークラブと同じような組織形態を踏まえております。

地区行事には年次大会、アクトーズミーティング、海外研修、国内研修、全国研修、地区親睦など多くの行事を持っております。

9年に一度は各クラブにて地区代表を出しますが、提唱クラブの支援と理解が大変重要になってまいります。

創立35年にも成りますと、設立当時とは全ての環境が変わってまいります。

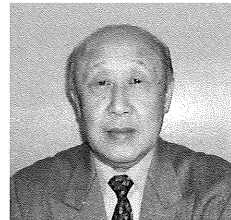
ローターアクト・クラブの基本理念は揺るがすことは出来ませんが、その時代、時代に即応した仕法がより必要と成ってまいります。今、新世代には多くの人々が将来を背負う彼らに大きな期待を致しております。新世代を導き、より彼らを理解し適切な指導をすることが私共、ロータリークラブの勤めではないでしょうか。従前の仕法ではローターアクト・クラブも形骸化することは必死です。

4年以上在籍し、30歳にて卒業した彼等は、アディショナル会員としてロータリークラブに迎えることが出来ます。次のロータリアンを会員として育てる立派なシステムとなっております。本当にこれからの時代を担う新世代に、皆様方の一層の認識と適切な指導が肝要と察しております。

「新世代月間によせて」

地区ライラ委員会 委員長 金子 利夫

1991年当時の調査では、アメリカの高校生に30年後に世界で最も豊かな国はどこだと思うかと聞いたところ、半数以上が「日本」と答えたそうです。韓国



の高校生もやはり「日本」と答えています。80年代は日本が自信に満ちていた時代であり、若者も自信を持って、日本の発展の原動力となっていたときだと思います。しかしこのところの長引く不況は、若者にも大きな影響をもたらしています。

かつては、「受験戦争」が若者たちの気持ちにある程度規定していましたが、いまは、一部の人を除いて、大分変化してきています。なによりも「いい学校信仰」が、かつてほど口になくなりました。大手証券会社や金融機関をはじめとして、大企業が倒産しはじめ、生涯かならず安泰な道というものが、なくなってきた感覚があるからです。年功序列社会の崩壊とともに、以前のように強い学歴信仰もなくなってきました。いまの社会では、食べていくだけなら、無理して「いい学校」を出なくてもいいわけ

です。このような思いと、将来に対する不安感が、フリーターを増加させたことに関係ないとは言えません。我々おとなにとっては、将来に具体的目標のもてない、未来志向型から現在志向型の若者が増えつつある現状は、これからの日本の将来を思うとき、大きな不安を抱かざるを得ません。

はたして、本当にいまの若者の多くは、現在志向型に変わってしまったのでしょうか。若者を対象とした、多くの調査・統計の数字からだけで、我々おとなが結論を出してはならない、若者の考えや思いがあるのではないのでしょうか。

今回のライラセミナーでは、地区内から参加される若者が、現代・未来社会に対する思いを発表する場であり、我々おとなを交えて、考える場にしたいと計画しました。若者にとってのリーダーとは、自分の置かれている立場や状況に気付き、自分自身がなすべきことを考え、自ら行動できる人間ではないのでしょうか。セミナーを通して、一人でも多くの参加された人に、気付いていただきたいと思います。

第
14
回

インターアクトクラブ 協議会

日時：2003年7月20日（日） 場所：小牧勤労センター

地区インターアクト委員会 委員長 堀井 武



式次第

オープニングセレモニー

開会式

基調講演 講師 高林美香さん テーマ「夢」

分科会

第一分科会 「体験。ハートフルカ」

第二分科会 「対決 車椅子バスケットボール」

第三分科会 「守ろう自然」

第四分科会 「ロールプレーイング。

福祉レクリエーション」

第五分科会

「聞こえないってどういうこと？」

第六分科会 「作ろう朗読テープ」

第七分科会 「唄おう 中国語」

昼食

全体会

海外研修壮行会

閉会式

7月20日（日）、インターアクト地区協議会が尾関学園、提唱ロータリー小牧RCにより行われ、今年度は「思いやり」のテーマの下、式典の後、基調講演「夢」高林 美香様（車いすバスケットボール選手）、その後7つの文科会に分かれ、インター



アクト生の中にロータリアンも加わり、活発な意見が交換され、今年度RIテーマ「手を貸そう」にそった



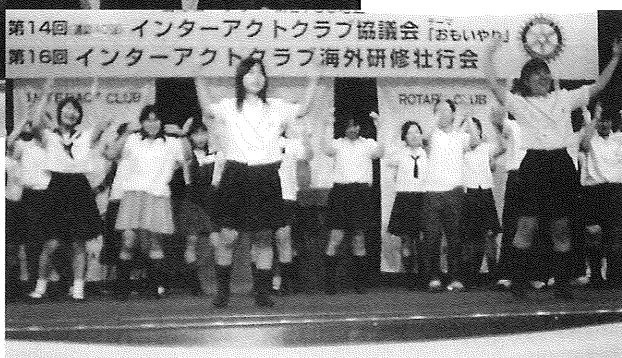
素晴らしい大会でした。この大会は小牧RC実行委員会の意向でこの次期に見合った簡素であるが、中身の濃い大会をモットーに登録料も従来より低く設定し、その分自ら汗を流して大会を盛り上げてみえたのが、印象的でした。このように、ロータリーは若者に活躍する場さえ与えてやれば、自分達の手で汗を流しながら、皆が感動するものを作り出す力があるのだと感じた次第です。



その後、海外研修壮行会が岡山団長（安城学園高校教師）、佐々木副団長（一宮女子高校教師）、アドバイザー3名のロータリアン、堀井委員長（小牧RC）、谷川副委員長（名古屋RC）、大島会員（小牧RC）、36名の研修生に対し、行われました。



空港RC、豊山RCにお願いすることになりました。



第

1

回

地区大会 企画委員会

日時 平成15年7月5日(土) 12:00~14:00
場所 一宮地場産業
ファッションデザインセンター 2F

出席者 委員長 豊島ガバナー
委員 太田PDG
岡部PDG
大島DGE
田口G補佐
瀧地区幹事
清水前実行委員長
永田前実行委員会幹事
都倉実行委員長
前田実行委員会幹事

オブザーバー

大森地区副幹事 廣瀬地区スタッフ
柴田次期実行委員長
河合次期実行委員会幹事
縣次期実行委員会事務局長
石川次期実行委員会副委員長
ホストクラブ吉田弘実行副委員長他6名



第1回地区諮問委員会

日 時 2003年7月12日(土) AM11:00～

場 所 名鉄グランドホテル 11F

出席者 福田PDG、田中PDG、盛田PDG
加納PDG、神戸PDG、宮地PDG
石川PDG、松本PDG、内藤PDG
野村PDG、福田PDG、岡部PDG
豊島DG、大島DGE

オブザーバー 瀧地区幹事、
安藤次期地区幹事、
長谷川地区副幹事、
廣瀬地区スタッフ



地区大会ご案内

ごあいさつ



大会実行委員長

尾西ロータリークラブ 都倉 吾一

当尾西クラブは会員数の少ない小さなクラブですが、地区大会のホストをお引き受けして以来、ガバナーの熱心なご指導のもと先輩クラブの成功例を参考にさせていただいて、準備をすすめております。申し上げるまでもなく、地区大会の盛況は地区ロータリアン各位のロータリーにかけける情熱と友情が不可欠であります。

ホストの私共は、その友情にお応えすべく「楽しく有意義な大会、友情の輪が更に広がる大会」を目指してクラブの総力を挙げて誠心誠意努める所存であります。

是非とも多数の皆様方のご参加をお願いいたします。

会場 ウェスティンナゴヤキャッスル

第1日目

日時 11月9日(土)

10:00 受付開始
11:00 地区諮問委員会
12:30 RI会長代理を囲む昼食会
13:00 本会議受付開始
13:55 RI会長代理ご夫妻入場
14:00 開会点鐘
14:35 RI会長代理挨拶
15:05 各委員会報告
15:25 休憩
15:45 ロータリーミーティング
パネルディスカッション
「過去の山頂は将来の丘」
GSEミーティング
17:15 閉会点鐘
17:30 晩餐会受付
18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
20:00 終了

第2日目

11月9日(日)

9:00 本会議受付開始
9:40 本会議2日目オープン
9:55 RI会長代理ご夫妻入場
10:00 開会点鐘
国歌「君が代」斉唱
10:10 開会の言葉
10:15 来賓特別出席者の紹介
10:40 RI会長メッセージならびに現況報告
11:05 目録贈呈、来賓祝辞(神田知事他)
11:30 感謝状贈呈、表彰、祝電披露
11:55 昼食
13:00 本会議2日目午後の部開会
13:25 記念講演
「出来ることからボランティア
アシストの会事務局長 福岡政行氏
15:15 講評
15:30 閉会点鐘



稲 沢 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

創立40周年記念

日時 平成15年7月12日(土)

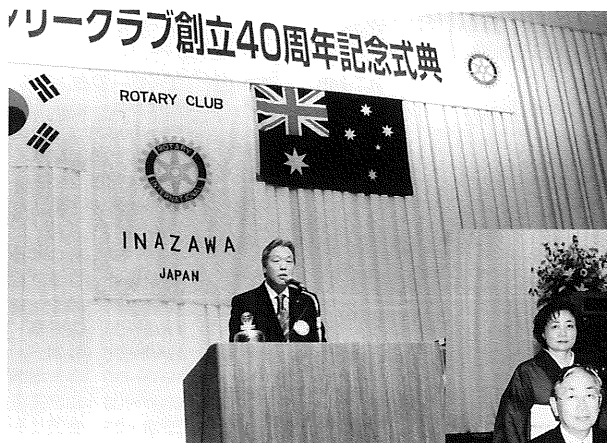
場所 ウェスティンナゴヤキャッスル

稲沢ロータリークラブは一宮ロータリークラブをスポンサークラブとして1963年7月11日に創立されてから、本年で40周年を迎えることができました。

創立40周年記念式典は、豊島徳三

ガバナー、瀧義孝地区幹事、田口茂利平ガバナー補佐はじめ西尾張分区、各クラブ会長、姉妹提携の蔚山江南R.Cの方々他、来賓、関係者、当クラブ会員出席のもと創立40周年記念例会を開催いたしました。物故会員への黙祷の後、林茂夫会長の挨拶、服部孝根40周年特別委員長の挨拶、記念事業報告、並びに目録贈呈と引き続き来賓祝辞として豊島ガバナーのご挨拶を頂きました。

式典の挨拶の中で林茂夫会長、服部孝根特別委員長ともに、先輩ロータリアンの功績をたたえられ、これを機にさらなる地域に密着した奉仕の実践、姉妹提携のカウラR.C、蔚山江南R.C.との末長い親交と国際奉仕を基に次なる節目の50周年を目指し、さらなる発展を期したいと決意を表明さ



れました。

ついで祝宴に入り、蔚山江南R.C.金会長の祝辞を頂き、田口ガバナー補佐の乾杯の音頭で懇親会が和やかなうちに執り行われました。



記念事業

1. ロータリー財団へ 奨学金30万円寄贈
2. 米山記念奨学会へ 奨学金30万円寄贈
3. ポリオ撲滅支援金 \$9300寄贈
4. 稲沢市へ ①交通安全教材用ダミー人形2体寄贈
②稲沢市福祉基金50万円寄贈
5. 祖父江町へ 大型テレビ(ビデオ装置付)1台寄贈
6. 平和町へ 図書券20万円寄贈
7. NPO法人たんぽぽハウスへ
さをり織り機1機寄贈
8. 社会福祉法人みず美福祉会へ
苗木金芽柘植200本寄贈
9. カウラR.Cへ記念品
尾山極上12号日本人形寄贈
10. 蔚山江南R.Cへ記念品
尾山極上12号日本人形寄贈



地区内クラブ 会長紹介

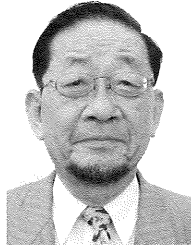
東三河分区
西三河中分区
西三河分区

東三河分区

豊橋ロータリークラブ

長屋 孝美

1936年（昭和11年）
4月23日生



外科医
医療法人善恵会 長屋病院 理事長・院長
〒440-0806
豊橋市八町通3-119
TEL 0532-53-3835 FAX 0532-53-4800
■ロータリー歴
1988.3.31 豊橋RC入会
1996～97 社会奉仕委員長
1998～99 副会長、クラブ奉仕委員長
2002～03 会長エレクト

東三河分区

蒲郡ロータリークラブ

近藤 克義

1943年（昭和18年）
12月12日生



精密機械製造
株式会社近藤製作所 代表取締役社長
〒443-0043
蒲郡市元町12-1
TEL 0533-68-6156 FAX 0533-67-5508

■ロータリー歴
1985.1 蒲郡ロータリークラブ 入会
1989～90 幹事
1997～98 国際奉仕委員長
1999～00 職業奉仕委員長

東三河分区

豊橋北ロータリークラブ

坂柳 猛興

1943年（昭和18年）
8月1日生



コーヒー卸売
(株)水野コーヒー 代表取締役
〒440-0076
豊橋市大橋通3-39
TEL 0532-53-3939 FAX 0532-53-3363
■ロータリー歴
1984.7.17 入会
1989～90 社会奉仕委員長
1994～95 クラブ会報委員長
1995～96 親睦活動委員長
1996～97 副幹事・プログラム委員長
1997～98 幹事
1999～00 会員増強委員長
2001～02 出席委員長
2002～03 会長エレクト

東三河分区

豊川ロータリークラブ

小澤 行雄

1939年（昭和14年）
4月16日生



減摩合金製造
(株)小坂井合金工業所 専務取締役
〒441-0101
宝飯郡小坂井町宿3-8
TEL 0533-72-2720 FAX 0533-78-2161

■ロータリー歴
1982 豊川RC入会
1989～90 幹事
1993～94 地区副幹事
1997～99 地区ロータリーの友委員
1999～00 地区広報委員
2000～01 地区広報副委員長

東三河分区

田原ロータリークラブ

仲谷 修

1941年（昭和16年）
1月9日生



印刷
南太陽社印刷所 代表取締役社長
〒441-3421
渥美郡田原町晩田61-7
TEL 0531-22-0335 FAX 0531-23-1693
■ロータリー歴
1982 田原RC入会
1988-89 親睦活動委員長
1989-90 副幹事
1990-91 幹事
1991-92 副幹事
1993-94 職業分類委員長
1994-95 職業奉仕委員長
1996-97 社会奉仕委員長
1997-98 地区大会副幹事
1998-99 会場監督兼会場委員長
1999-00 会員選考委員長
2000-01 クラブ奉仕委員長
2002-03 会長エレクト

東三河分区

豊橋南ロータリークラブ

中村 幸一

1940年（昭和15年）
1月17日生



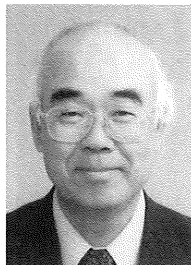
電機部品製造
(株)ナカスエ 代表取締役社長
〒441-3115
豊橋市豊清町茶屋の下92-155-5
TEL 0532-41-2613 FAX 0532-41-5598
■ロータリー歴
1980.12.8 豊橋南RC入会
1984～85 会報委員長
1986～87 国際奉仕委員長
1991～92 親睦活動委員長
1993～94 副幹事
1994～95 幹事
1995～96 会員増強委員長
1997～98 職業分類委員長
1998～99 副会長
1999～00 ロータリー財団委員長
2001～02 職業分類委員長
2002～03 会長エレクト

東三河分区

新城ロータリークラブ

田村 幹洋

1941年（昭和16年）
12月7日生



土木請負
(株)田村組 代表取締役
〒441-1342
愛知県新城市石田字南畑84-2
TEL 0536-22-1651 FAX 0536-23-5676
■ロータリー歴
＝クラブ内＝
1984～85 出席委員長
1985～86 会員増強委員長
1986～87 S. A. A.
1988～89 国際奉仕委員長
1991～92 副幹事兼プログラム委員長
1992～93 幹事
1996～97 職業分類委員長
2001～02 クラブ奉仕委員長
2002～03 会長エレクト
＝地区委員＝
1995～97 国際友好副委員長

地区内クラブ会長紹介

東三河分区

渥美ロータリークラブ

丸山 純夫

1938年（昭和13年）
8月19日生



整形外科
丸山医院 医院長
〒441-3617
渥美郡渥美町大字福江字横井10
TEL 0531-33-0313 FAX 0531-33-0314
■ロータリー歴
1986.3.19 渥美RC入会
1991～92 国際奉仕委員長
1995～96 クラブ奉仕委員長
2001～02 副会長
2002～03 会長エレクト

東三河分区

奥三河ロータリークラブ

金田 直孝

1947年（昭和22年）
1月2日生



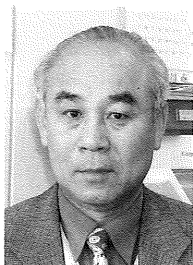
総合建設業
(株)太平建設 代表取締役
〒441-2301
北設楽郡設楽町大字田口字太田1ー7
TEL 0536-62-1334 FAX 0536-62-1151
■ロータリー歴
1993～94 クラブ会報
1995～96 国際奉仕委員長
1996～97 副幹事
1997～98 幹事
1999～00 出席委員長
2001～02 社会奉仕委員長
2002～03 副会長

東三河分区

豊川宝飯ロータリークラブ

伊藤 靖彦

1941年（昭和16年）
1月26日生



建築設計
伊藤靖彦建築設計事務所 所長
〒442-0055
豊川市金屋橋町3 4ー3
TEL 0533-85-3653 FAX 0533-85-3653
■ロータリー歴
1986.9.30 豊川宝飯RC入会
1992～93 S.A.A.
1994～95 理事・会計
1996～97 理事・社会奉仕委員長
1998～99 副幹事
1999～00 幹事
2002～03 会長エレクト
2003～04 第19代クラブ会長

東三河分区

豊橋ゴールデンロータリークラブ

藤城 民男

1948年（昭和23年）
1月18日生



画廊経営
ギャラリーサンセリテ 代表取締役
〒440-0862
豊橋市向山大池町18-11
TEL 0532-53-5651 FAX 0532-52-6608
■ロータリー歴
1988 入会（チャーターメンバー）
1991～92 会報委員長
1995～96 青少年活動委員長
1998～99 副幹事、プログラム委員長
1999～00 幹事
2001～02 S.A.A.
2002～03 会長エレクト
ロータリー情報委員長

東三河分区

田原パシフィックロータリークラブ

辻 義郎

1943年（昭和18年）
3月23日生



不動産管理
マルヤ不動産 代表
〒441-3501
渥美郡赤羽根町大字高松字荒古35
TEL 0531-45-3118 FAX 0531-45-3746
■ロータリー歴
1991 入会
1993～94 親睦活動委員長
1994～95 職業奉仕委員長
1995～96 広報委員長
1996～97 副幹事
1997～98 幹事
1998～99 副幹事
2000～01 職業分類委員長
2001～02 副会長
2002～03 会長エレクト

東三河分区

豊橋東ロータリークラブ

荘 孝向

1938年（昭和13年）
6月23日生



宣伝用品販売
株式会社フジショウ 代表取締役社長
〒441-8151
愛知県豊橋市曙町南松原115-11
TEL 0532-45-0652 FAX 0532-45-0102
■ロータリー歴
1976 豊橋南ロータリークラブ入会
1980～81 社会奉仕委員長
1996 豊橋東ロータリークラブへ移籍
1996～97 S.A.A.
1998～99 副会長 兼 クラブ奉仕委員長
2000～01 ロータリー情報委員長
2001～02 会計
2002～03 会長エレクト

西三河中分区

岡崎ロータリークラブ

加藤 信吾

1936年（昭和11年）
11月17日生



石材工業
東海石材株式会社 代表取締役
〒444-0039
岡崎市花岡町1-23
TEL 0564-21-0636 FAX 0564-26-0636
■ロータリー歴
1977.7 入会
1980～81 親睦活動委員長
1982～83 プログラム委員長
1983～84 ローターアクト委員長
1985～86 青少年奉仕委員長
1987～88 ローター財団委員長
1989～90 広報委員長
1990～91 米山記念奨学会委員長
1992～93 副幹事
1993～94 幹事
1994～95 職業分類委員長
2000～01 会員増強委員長
2001～02 区副幹事
2002～03 会長エレクト

西三河中分区

豊田ロータリークラブ

藤井 伸三

1938年（昭和13年）
1月22日生



乾燥剤製造
(有)エー・アイ・ユー豊田 代表取締役
〒470-0332
愛知県豊田市越戸町梅盛99-13
TEL 0565-45-0603 FAX 0565-45-1892
■ロータリー歴
1979 豊田ロータリークラブ入会
1985～86 職業奉仕委員長
1989～90 雑誌委員長
1990～91 出席委員長
1991～92 副幹事
1992～93 幹事
1993～94 副幹事
1998～99 広報委員長
2001～02 副会長（クラブ奉仕委員長兼任）
2002～03 会長エレクト
2003～04 会長

西三河中分区

岡崎南ロータリークラブ

神谷 直三

1942年（昭和17年）
10月2日生



内科医
（医）神谷内科 院長
〒444-0871
岡崎市大西1丁目17-11
TEL 0564-24-2884 FAX 0564-24-2904
■ロータリー歴
1984.1.13. 岡崎南RC入会
1999～00 理事 職業奉仕委員長
1993～94 理事 国際奉仕委員長
2002～03 役員 会長エレクト

西三河中分区

豊田西ロータリークラブ

堀川 浩良

1941年（昭和16年）
6月20日生



塗料及び装飾
東亜塗装株式会社 代表取締役
〒471-0833
豊田市山之手3-58
TEL 0565-28-2668 FAX 0565-27-3073
■ロータリー歴
1987 豊田西RC入会
1989～90 クラブ幹事
1998～99 SAA
2002～03 クラブ会長エレクト

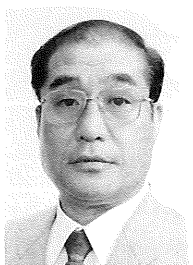
1990～91 ポールハリスフェロー

西三河中分区

岡崎東ロータリークラブ

杉田 雄男

1938年（昭和15年）
2月8日生



石材工業
（株）杉田石材店
〒444-0001
岡崎市箱柳町字川南西13-2
TEL 0564-28-4114 FAX 0564-21-2824
■ロータリー歴
1980.10.2. 入会
1998～99 副会長
2001～02 クラブ奉仕委員長

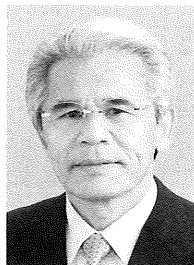
ポールハリスフェロー
米山功労者

西三河中分区

豊田東ロータリークラブ

中根 茂

1940年（昭和15年）
11月18日生



空調設備
株式会社中根鉄工 代表取締役
〒471-0017
豊田市寺部町2丁目5番地
TEL 0565-89-2111 FAX 0565-89-1123
■ロータリー歴
1983～84 豊田東RC入会
1993～94 親睦委員長
1996～97 幹事
1998～99 会員増強委員長
2000～01 副会長
2001～02 クラブ奉仕委員長
2002～03 会長エレクト

西三河中分区

岡崎城南ロータリークラブ

加藤 順弘

1944年（昭和19年）
11月27日生



建築工事
太田建設株式会社 代表取締役
〒444-0071
岡崎市稲熊町寺下66-26
TEL 0564-22-1658 FAX 0564-22-1166
■ロータリー歴
1989.3.7 岡崎城南RC入会
1993～94 青少年活動委員長
1994～95 副幹事
1995～96 幹事
1998～99 S.A.A.
2001～02 副会長
2002～03 会長エレクト

西三河中分区

豊田三好ロータリークラブ

鈴木 達雄

1935年（昭和10年）
4月25日生



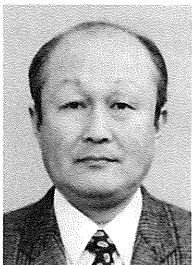
プレス金型・プレス溶接加工業
利達工業(株) 代表取締役会長
〒470-0352
豊田市篠原町敷田37-18
TEL 0568-48-2266 FAX 0565-48-2282
■ロータリー歴
1996.8. 豊田三好RC入会
1996～97 出席親睦委員
1997～98 出席委員
1998～99 親睦委員長
1999～00 職業奉仕委員長
2000～01 職業奉仕委員長
2001～02 出席親睦委員長
2002～03 会長エレクト

西三河中分区

豊田中ロータリークラブ

福岡 輝夫

1938年（昭和13年）
3月22日



合成樹脂加工
名豊化成(株) 代表取締役
〒473-0914
豊田市若林東町大根9-47
TEL 0565-52-0012 FAX 0565-53-2246
■ロータリー歴
1999 豊田中RC入会
1999～01 社会奉仕委員長
2001～02 会場監督
2002～03 会長エレクト

西三河中分区

刈谷ロータリークラブ

加藤 恒治

1941年（昭和16年）
10月19日生



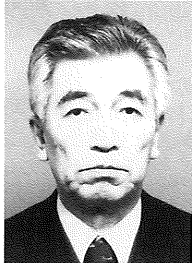
住宅建設
白半建設株式会社 代表取締役
〒448-0834
刈谷市司町9-45
TEL 0566-21-5121 FAX 0566-22-9776
■ロータリー歴
1982.2 刈谷RC入会
1990～91 幹事
2002～03 会長エレクト

地区内クラブ会長紹介

西三河分区

安城ロータリークラブ

横田 秋三朗

1937年（昭和12年）
10月31日生

歯科医
大東歯科医院 院長
〒446-0065
安城市大東町22-44
TEL 0566-76-3635 FAX 0566-76-3635
■ロータリー歴
1977.12 安城RC入会
2001～02 副会長（クラブ奉仕委員長兼務）
2002～03 会長エレクト

西三河分区

西尾ロータリークラブ

齋藤 肇

1933年（昭和8年）
11月7日生

車輛部品
丸藤精工株式会社 代表取締役
〒445-0043 西尾市鵜ヶ池町五林88
TEL 0563-56-2288 FAX 0563-56-1156
■ロータリー歴
1983.12.6 西尾RC入会
1988. 4.15 ボール・ハリス・フェロー
1989.10.30 米山功労者
2003～04 クラブ会長

西三河分区

碧南ロータリークラブ

加藤 良邦

1944年（昭和19年）
1月10日生

浄土宗
毘沙門天 妙福寺 住職
〒447-0885
碧南市志貴町2-61
TEL 0566-41-0200 FAX 0566-42-8220
■ロータリー歴
1982.1 碧南ロータリークラブ入会
1995～96 幹事
2003～04 会長

西三河分区

一色ロータリークラブ

山田 貴彌

1936年（昭和11年）
10月7日生

衣料配布
（株）大黒屋
〒444-0423 幡豆郡一色町大字一色字中屋敷65-1
TEL 0563-72-8013 FAX 0563-73-6873
■ロータリー歴
1980.4. 入会
1984～85 SAA
1988～89 幹事
2001～02 副会長
2002～03 会長エレクト

西三河分区

高浜ロータリークラブ

角谷 宏

1935年（昭和10年）
12月28日生

機械部品製造
スミヤ精機株式会社 代表取締役会長
〒444-1335 高浜市芳川町3-9-18
TEL 0566-53-0305 FAX 0566-53-2330
■ロータリー歴
1977.1 入会
1982～83 幹事
1990～91 会長
1997～98 地区 インターアクト委員
1998～99 地区 インターアクト委員
1999～00 地区 インターアクト委員
2000～01 地区 インターアクト委員

西三河分区

知立ロータリークラブ

齊藤 吉博

1948年（昭和23年）
6月5日生

運送業
知立大興（株） 代表取締役社長
〒472-0023 知立市西町宮腰20
TEL 0566-81-1135 FAX 0566-81-1136
■ロータリー歴
1987.6.1 刈谷RC入会
1991.1.1 知立RC設立とともに移籍
1992～93 幹事
2000～01 副会長
2003～04 会長
2002～04 地区財団奨学委員

西三河分区

西尾KIRARAロータリークラブ

犬塚 万弘

1944年（昭和19年）
8月8日生

バルブ加工
犬塚鉄工（株） 代表取締役
〒444-0305
西尾市平坂町細出10
TEL 0563-59-6413 FAX 0563-59-5612
■ロータリー歴
1991.7. 創立入会
スマイルボックス委員長
1993～94 役員、SAA
1995～96 理事、青少年活動委員長
1996～97 会員増強委員長
1999～00 会員選考委員長
2000～01 理事、副幹事、クラブ奉仕委員長
2001～02 役員、幹事
2002～03 役員、会長エレクト

ボールハリスフェロー
米山功労者

西三河分区

三河安城ロータリークラブ

石原 健一

1947年（昭和22年）
1月19日生

自動車学校
（株）安城自動車学校 取締役社長
〒446-0011
安城市北山崎町北浦50
TEL 0566-76-8181 FAX 0566-76-7171
■ロータリー歴
1988.1 安城ロータリークラブ 入会
2000.1 三河安城ロータリークラブへ
移籍
2000.1～00.6 新世代委員長
2000.7～01.6 クラブ奉仕委員長
2001.7～02.6 職業分類委員長
2002.7～03.6 会長エレクト

第7回

米山奨学生学友会(愛知)

総会・懇親会

日時 2003年7月5日(土) 17:00~20:00

場所 ホテルキャッスルプラザ

プログラム

(1) 総会

1. 開会の辞
2. 会長あいさつ
3. ガバナーあいさつ
4. 財)ロータリー米山記念奨学会
理事あいさつ

5. 地区役員・委員紹介

6. 議長選出

7. 議事

○議案1

2002~03年度事業報告及び会計報告
監事報告

○議案2

2003~04年度事業計画案および予算案

○議案3 役員改選の件

○議案4 その他

8. 閉会の辞

(2) 懇親会

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 米山奨学委員長あいさつ
4. 乾杯
 - ・ 歓談
 - ・ 新入会員紹介
5. 中締め
6. 閉会の言葉

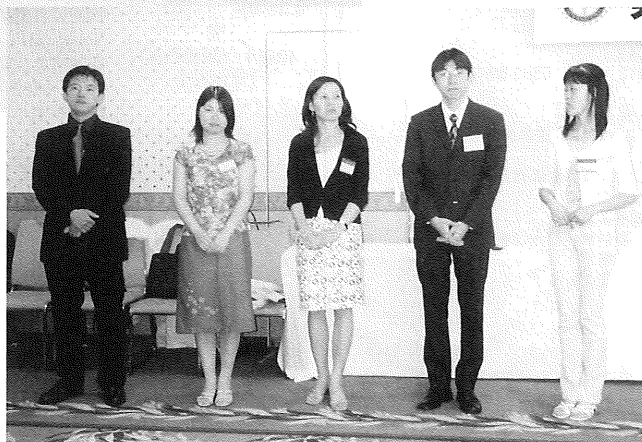


年度の初行事は総会と学友会に新しく入学される方々の歓迎会であります。7年目を迎える総会は総数63名(学友26名、奨学生30名、地区役員7名)にて、開催いたしました。豊島ガバナー、坪井ガバナー補佐ご臨席の元に陳曉安君の司会、クネヒト・ペトロ会長挨拶、劉正幹事長の事業報告、陳連怡さんの会計報告と学友会役員の手でスムーズに行われました。

懇親会・新入会員歓迎会は楊弋涛君の名進行により、5名の新入会員の恒例の儀式をすませ、新年度をスタート致しました。

役員着用の「米山記念奨学会名入りのはっぴ」は名古屋東南RCからご寄贈いただきましたものです。

米山奨学委員会 委員長 加藤知成
副委員長 鈴木茂久



豊島ガバナー

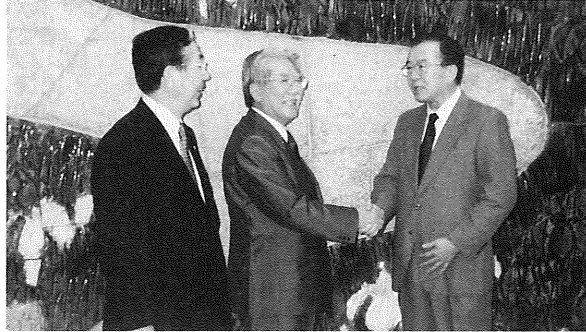
神田愛知県知事、松原名古屋市長、中日新聞社、中部経済新聞社を
表 敬 訪 問

去る7月15日(火)豊島徳三ガバナーは瀧義孝地区幹事と共に知事公館に神田知事を訪ね、地区ガバナー就任の挨拶をされ、今年11月9日(日)の地区大会への出席を要請されました。神田知事より開口一番ロータリーのガバナー役は大変な激務と聞いており体に気をつけて頑張ってくださいと豊島ガバナーを激励されました。

続いて、豊島ガバナーは今年度のロータリー活動は、ジョナサン・B・マジニアベ国際ロータリー会長のテーマ「手を貸そう」に基づいて活動していると、特に発展途上国の貧困の解消や女性の識字率の向上やロータリアン家族への配慮などに力を入れていく事など今年度の活動方針を説明され、神田知事から2005年に開催する「愛・地球博」は順調に進んでおり魅力ある会場と内容にしますので、ロータリアンの皆様方のご協力をお願いしたいと「愛・地球博」への協力申請をされました。

豊島ガバナーは会場内にロータリー館の建設計画を進めており2005年はロータリー創立100周年に当たり、その記念事業としても計画の実現に向けて取り組んでいます。ロータリー館の建設を中心に愛・地球博について協力していくことを約束されました。

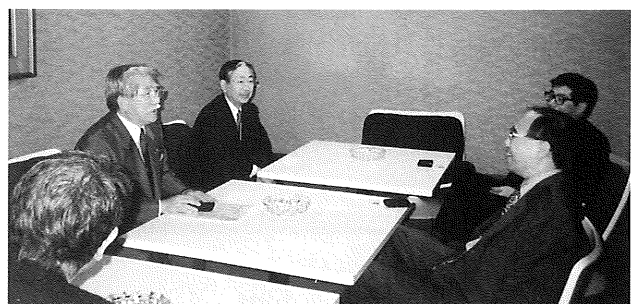
神田知事は豊島ガバナーに海外生活が長く異文化との交流にも慣れておられ今後の活動に期待し



ていますとエールを送っていただきました。その後、中日新聞社 大島宏彦取締役最高顧問、中部経済新聞社 中村新一代表取締役を訪問され、いずれもガバナー就任の挨拶をされました。特に大島宏彦取締役最高顧問は次年度のガバナーエレクトの立場にある方ですので、色々とガバナーの役職について話がはずんでおられたようです。

続いて7月16日(水)豊島ガバナーは松原名古屋市長にガバナー就任の挨拶をされ、松原市長はロータリー

の皆様方には日頃から市政に協力していただき感謝していると話され、顔見知りの間柄とあって和やかに懇談されました。豊島ガバナーは今年度のテーマ「手を貸そう」に基づいて活動していくことになっていますと話され、以前のロータリー活動は各地区や国単位の活動が多かったが現在はポリオプラスの撲滅運動をはじめ米山記念奨学生、ロータリー財団奨学生など活動を展開しているが、こうした活動が多くの人に知られていないのが残念なことですと話され、松原名古屋市長も名古屋には多くの国から留学生が来ておられ帰国した後は母国で活動している人が多い、こうした人達との結びつきを強化し、できれば経済投資をしてもらうぐらいの交流を図りたいなどと国際交流問題で話が弾んでいました。又、松原名古屋市長は名古屋市では本丸御殿再建計画を進めており、ロータリークラブの協力をお願いしたいと話されました。



第1回ガバナー補佐会議

日 時 2003年7月3日(木) 15:00~17:00

場 所 一宮商工会議所

1. 開会の辞
2. 豊島ガバナー挨拶
3. 議事
 - ①2003~2004年度
 - RI実行グループ目標について
 - 地区家族委員会・地区保健問題委員会
 - ②2004国際大会(関西)の登録について
 - ③ガバナーノミニー候補の推薦について
 - ④次期ガバナー補佐選出方法について
 - リーダーシッププランについて
 - ⑤ガバナー補佐訪問について
 - ⑥地区新世代委員会
 - ⑦GSEメンバー受入について
 - ⑧ロータリー財団 補助金委員会
 - 補助金対象事業の現況
 - ⑨ガバナー補佐より発言
 - 各分区より発言
 - ⑩その他

2002~2003年度

地区ローターアクト指導者研修会

日 時 2003年6月22日(日)10:00~15:00

場 所 名古屋ダイヤビルディング2号館

プログラム

点鐘

開会の言葉

ローターアクトソング斉唱

特別出席者紹介

参加クラブ紹介

地区代表挨拶

特別出席者挨拶

地区新世代委員会 委員長 藤井 忠

ローターアクト委員会 委員長 加藤康治

地区代表ノミニー挨拶

次年度地区役員紹介・挨拶

次年度地区方針表明

次年度各クラブ方針表明

分科会

地区RCC委員会

日 時 2003年7月8日(火) 正午~午後3時

場 所 名鉄グランドホテル

出席者：豊島徳三ガバナー、瀧義孝地区幹事、
榊原義嗣ガバナー補佐、大野義彦地
区社会奉仕委員長、前田佳男副委員
長、宮田正人委員・竹内通裕委員

議 題

(1)「RCCガイドブックの件」

- ・発行部数 800部 5月末完成
- 配布済み 360部 (配布先は下記)
- 全国地区ガバナー及びエレクトの事務所
- 地区内パストガバナー各位
- 地区内全クラブ及び関係役員
- 全国RCCスポンサークラブ
- アンケート協力ロータリアン
- 地区事務所
- ロータリー日本事務局
- ロータリー文庫事務局

・今後の配布は有料

(1部 1,000円 送料込み)

ロータリーの友誌上でもPRする。

(2) 交流会議開催の件

過去に4回施行(地区内全クラブの社会
奉仕委員とRCCのメンバー参加)

1. 全体会議 1999. 2. 11 (祝)
 - 内藤GV 120名参加 7チーム含む
2. 交流会議 2000. 2. 4 (金)
 - 野村GV 145名参加 8チーム含む
3. 交流会議 2001. 2. 23 (金)
 - 福田GV 120名参加 9チーム含む
4. 交流会議 2002. 2. 9 (土)
 - 太田GV 130名参加 11チーム含む

※第5回交流会議は2004. 2. 6 (金) 予定

2004年国際大会（関西）のPR活動について

2004年国際大会（関西）のPR活動に関しこれまでの経過について報告致します。

2001年11月、理事会において2004年に大阪で国際大会を開催することが決定され、正式にPR活動を開始しました。

2002年6月、バルセロナ大会で、大阪大会PRブースを出展し、京阪神はじめ関西各地の観光PRポスターを壁面に貼り廻らせると共に、関西地方の観光PRビデオを放映しました。

2002年2月から始まったロゴの一般公募の中から、8月の大会委員会にてロゴを内定し、RIで一部修正の上、同年11月の理事会にて承認されました。そのロゴを用いて日本語チラシ、PRビデオを作成し、各地区の地区大会等でPRの協力を頂きました。

2003年1月、アナハイム協議会では、千大会委員長のご挨拶とともに大阪大会の映像プレゼンテーションを行い、大会ロゴのステッカー、お

箸と朱盃（金縁・寿文字入り）をガバナーエレクトに持ち帰り頂きました。

また、各地区においてOn to Osaka委員会を設置いただき、2003年5月にはOn to Osaka委員長会議を開催し、委員長を通して各地区、各クラブに国際大会参加の促進をお願いしています。

ここまでのPRは、ブリスベン大会を配慮してRIが許容する最小限のPRにとどめてきましたが、今後は、いよいよ本格的なPRに取り組むことになりました。

本年6月1日～4日に開催されたブリスベン大会では、「友愛の家」に“あずま屋風”のPRブースを設営し、チラシ、大会ロゴのピンバッジ、大阪及び関西のPRパンフレットを配り、参加促進を行いました。期間中にブースを訪れた人数は合計約6,900人。日本ブースでは、RIが登録受付も行い、現地での登録者は約690名でした。

今後のPR活動としては、2004年国際大会の情報を盛り込んで、事務局から各地区ガバナー事務所宛に発信しますので、是非、各クラブにて入手いただき、国際大会の準備現況を知っていただきたく思います。

速報

（財）ロータリー
米山記念奨学会

米山功労者表彰が新しくなります

2003年度がスタートしました。新年度から特別寄付に対する表彰制度が、一部改定されます。

米山功労者をもっと身近な目標としていただくために、現行の累計30万円毎の表彰を累計10万円毎の表彰に改定いたしました。

ぜひ、今回の改定について積極的にPRをしていただき、会員の皆様が米山功労者になられますようよろしくお願いいたします。

新表彰制度は・・・

■準米山功労者（累計3万円）と米山ファンデュロー（累計15万円）は廃止となります。

■米山功労者の表彰は、現行の累計30万円毎から累計10万円毎に変わります。

■新名称は第1回に達した方を「米山功労者」、第2回から第9回に達した方を「米山功労者（マルチプル）」、第10回以上の方を「米山功労者（メジャードナー）」と呼びいたします。

■すでに米山功労者となられている方は、自動的に新制度の10万円刻みの表彰回数に変更となります。10万円以上のご寄付されている方はすべ

て米山功労者となります。

〔例〕累計30万円達成者

現在：「第1回米山功労者」

改定後：「第3回米山功労者（マルチプル）」

■表彰品は米山功労者になられる毎に感謝状をお贈りします。（第1回には感謝状を入れるケースが付きます）。

現在の表彰品である盾（メダル付き）およびピン（男性：ネクタイピン、女性：ブローチ）は現行と同様に30万円毎にそれぞれ贈呈いたします。（詳細は裏面をご覧ください。）

■米山功労法人、特別米山功労法人および米山功労クラブに対しての表彰は変更ありません。

■新しい感謝状は7月以降に功労者になられた時点でお贈りします。遡ってはお送りいたしませんので、お申し出いただければお贈りいたします。

*****問い合わせ先*****

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

TEL：03-3434-8681 FAX：03-3578-8281

担当：志村・大庭

2005年、国際ロータリーは100年間に渡る奉仕を祝います。この祝賀の一環として、児童のポスター・コンテストを実施するよう各ロータリークラブを奨励いたします。各クラブから1点ずつ選ばれた優勝作品がロータリー地区コンテストに出品されます。各地区コンテストからそれぞれ1点ずつ選ばれた優勝作品は、34ゾーンのコンテストの1つに出品します。そして、各ゾーン・コンテストから1点ずつ選ばれた作品が国際コンテストに出品されることになります。

★応募資格

2003年1月1日に年齢が10歳から13歳までの児童に応募資格があります。年齢別のコンテストは設けていません。応募は1人1品に限られ、グループではなく1人の児童による作品でなければなりません。

★作品のテーマ

ポスターは、地域社会と世界における他の人々への奉仕の提供に関するコンセプトを表現したものとしします。応募のきまり、応募書式など詳細についてはガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

2005 国際ロータリー 100周年記念 ★ ★ ★ ポスターコンテスト

★応募締切

クラブおよび地区がコンテスト締切の詳細を決めます。クラブ・コンテストの優勝作品は、2003年12月15日までに地区に提出すること。詳細は地区ガバナーまでご連絡ください。地区コンテスト優勝作品は、2004年3月15日までに国際ロータリー必着となるよう、下記までお送りください。

Programs Recognition Section(PD230)

Rotary International

One Rotary Center

1560 Sherman Avenue

Evanston, IL 60201-3698 USA

詳細はこちらまでご連絡ください：

Supervisor, Recognition Programs Section(PD230)

Rotary International

One Rotary Center

1560 Sherman Avenue

Evanston, IL 60201-3698 USA

電話番号：1-847-866-3422

ファックス：1-847-866-6116

Eメール：riawards@rotaryintl.org

文庫通信

191号



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介をいたします。

ロータリーを考える

- ◎「ともだおれか生き残りか 沈む企業・昇る経営」
小関忠徳 2002 36 p (D.2830職業奉仕セミナー)
 - ◎「奉仕の哲学について」
大日方弘明 2001 7 p (D2650職業奉仕研究会)
 - ◎「奉仕の胞子とは」
小船井修一 2002 6 p (2500地区大会)
 - ◎「奉仕の哲学」 山下静雄 1979 25 p
 - ◎「職業倫理について」
前川昭一・藤川亨胤・藤田太宣・渡辺進 2002
20 p (D2580地区大会パネルディスカッション)
 - ◎「ロータリークラブの魅力と誇り」
小谷典子 2003 6 p
- [上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

- ◎ [ロータリーの心]
田中善六 二本松RC 2003 16 p
- [申込先：ロータリー文庫]

[ロータリー文庫]

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日

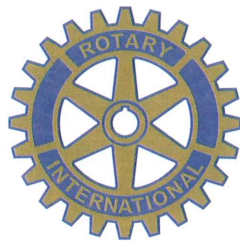
会員数 及び 出席報告 (平成15年7月分)

分 区	クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	7月 出席率	女 性
		2003年 7月1日	2003年 7月末日	7月	累計	7月	累計			
南 尾 張 分 区	半 田	68	69	2	2	1	1	5	100.00%	4
	常 滑	58	58	0	0	0	0	4	94.90%	0
	東 海	56	55	1	1	2	2	5	93.82%	3
	東 知 多	27	27	0	0	0	0	4	79.70%	0
	半 田 南	54	55	1	1	0	0	5	99.63%	1
	知 多	33	33	0	0	0	0	3	90.91%	0
	大 府	28	29	2	2	1	1	5	92.00%	0
	7RC	324	326	6	6	4	4		92.99%	8
西 尾 張 分 区	一 宮	80	82	2	2	0	0	5	100.00%	0
	津 島	78	78	0	0	0	0	4	99.20%	1
	尾 西	40	40	0	0	0	0	3	95.83%	0
	一 宮 北	61	62	1	1	0	0	4	94.48%	0
	稲 沢	61	61	0	0	0	0	5	93.33%	0
	あ ま	91	92	1	1	0	0	3	96.93%	0
	西春日井	38	38	0	0	0	0	4	96.34%	1
	尾張中央	48	48	0	0	0	0	5	95.20%	0
東 尾 張 分 区	一宮中央	61	61	0	0	0	0	5	95.67%	5
	9RC	558	562	4	4	0	0		96.33%	7
	瀬 戸	82	83	1	1	0	0	5	100.00%	4
	犬 山	87	90	3	3	0	0	5	98.54%	0
	江 南	64	64	0	0	0	0	5	92.32%	1
	小 牧	74	75	1	1	0	0	5	88.39%	2
	春 日 井	75	75	0	0	0	0	4	98.50%	4
	尾 張 旭	34	34	0	0	0	0	4	100.00%	0
西 名 古 屋 分 区	名古屋空港	52	52	0	0	0	0	3	100.00%	0
	瀬 戸 北	75	75	0	0	0	0	5	100.00%	3
	岩 倉	21	20	1	1	2	2	5	85.32%	0
	豊山一城北	33	33	0	0	0	0	4	96.30%	1
	愛知長久手	23	24	2	2	1	1	4	75.00%	1
	11RC	620	625	8	8	3	3		94.03%	16
	名 古 屋	195	197	2	2	0	0	5	93.90%	0
	名 古 屋 西	112	112	0	0	0	0	5	92.78%	0
西 名 古 屋 分 区	名古屋南	114	116	2	2	0	0	5	93.10%	0
	名古屋みなと	89	90	1	1	0	0	4	98.84%	0
	名古屋東南	76	79	3	3	0	0	5	95.14%	5
	名古屋中	139	141	2	2	0	0	3	97.60%	0
	名古屋瑞穂	76	77	1	1	0	0	5	97.98%	0
	名古屋大須	67	68	1	1	0	0	5	97.13%	0
	名古屋栄	78	81	3	3	0	0	3	100.00%	0
	名古屋名南	82	83	1	1	0	0	5	97.05%	14
西 三 河 分 区	名古屋名駅	99	104	6	6	1	1	5	94.68%	2
	名古屋西南	52	54	2	2	0	0	5	98.45%	7
	12RC	1,179	1,202	24	24	1	1		96.39%	28
	名 古 屋 北	99	100	1	1	0	0	4	98.85%	0
	名 古 屋 東	85	89	4	4	0	0	3	94.00%	
	名古屋守山	67	67	0	0	0	0	4	93.62%	5
	名古屋和合	95	104	9	9	0	0	5	98.65%	0
	名古屋名東	65	65	0	0	0	0	5	100.00%	5
東 三 河 分 区	名古屋名北	53	53	0	0	0	0	5	99.50%	8
	名古屋千種	68	68	0	0	0	0	5	95.68%	6
	名古屋昭和	65	66	1	1	0	0	3	99.43%	0
	名古屋錦	36	37	1	1	0	0	5	86.97%	8
	名古屋東山	60	60	0	0	0	0	5	96.25%	1
	10RC	693	709	16	16	0	0		96.30%	33
	豊 橋	116	117	1	1	0	0	5	96.69%	4
	蒲 郡	67	67	0	0	0	0	4	92.19%	
西 三 河 分 区	豊 橋 北	99	99	0	0	0	0	5	96.01%	0
	豊 川	69	69	0	0	0	0	5	96.43%	0
	田 原	60	60	0	0	0	0	4	97.50%	1
	豊 橋 南	65	66	1	1	0	0	3	99.36%	0
	新 城	62	62	0	0	0	0	4	95.49%	0
	渥 美	39	39	0	0	0	0	5	77.65%	0
	奥 三 河	29	29	0	0	0	0	5	90.00%	3
	豊川宝飯	53	55	2	2	0	0	5	94.40%	0
西 三 河 分 区	豊橋ゴールデン	71	71	0	0	0	0	5	91.76%	0
	田原パシフィック	71	71	0	0	0	0	5	93.52%	
	豊 橋 東	48	48	0	0	0	0	5	100.00%	0
	13RC	849	853	4	4	0	0		93.92%	8
	岡 崎	103	103	0	0	0	0	5	99.56%	1
	豊 田	76	77	1	1	0	0	5	99.33%	0
	岡 崎 南	106	106	0	0	0	0	4	98.48%	3
	豊 田 西	101	104	3	3	0	0	3	100.00%	0
西 三 河 分 区	岡 崎 東	80	81	1	1	0	0	5	95.00%	1
	豊 田 東	80	82	2	2	0	0	5	98.26%	0
	岡崎城南	78	78	0	0	0	0	5	97.63%	0
	豊田三好	26	26	0	0	0	0	3	98.48%	3
	豊 田 中	52	52	0	0	0	0	4	99.00%	3
	9RC	702	709	7	7	0	0		98.42%	11
	刈 谷	82	87	6	6	1	1	3	100.00%	0
	安 城	69	69	0	0	0	0	4	94.99%	1
西 三 河 分 区	西 尾	77	77	0	0	0	0	4	97.94%	1
	碧 南	73	75	2	2	0	0	5	98.66%	0
	一 色	37	37	0	0	0	0	4	99.32%	0
	高 浜	43	44	1	1	0	0	4	100.00%	2
	知 立	63	62	0	0	1	1	5	97.85%	0
	西尾KIRARA	61	62	1	1	0	0	4	97.94%	0
	三 河 安 城	47	48	1	1	0	0	5	94.84%	3
	9RC	552	561	11	11	2	2		97.95%	7

クラブ 平均

平均出席率 80 95.79

地区内クラブ数 80RC	2003年7月1日会員数	5,477名	増加会員数 (累計)	80名
	当月会員数	5,547名 (内女性118名)	減少会員数 (累計)	10名
	当月平均出席率	95.79%	差引純増会員数 (累計)	70名



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2760